

# 車両入退場管理システム

Vehicle Admission Management System

Hiroaki Masuoka, Motokazu Kawaki, Mamoru Ijiri

## 要 旨

最近の情報漏洩(ろうえい)事件など、セキュリティ関連事件の増大によって、企業のセキュリティシステムに対する関心や導入意識が高まってきている。最近では、事業所構内への人の出入管理、建物への出入管理、及び居室への出入管理まで幅広い対応がセキュリティシステムに求められる、三菱電機は、このような多様化した広範なセキュリティニーズにもこたえられる先進的なセキュリティシステムとして、統合セキュリティシステムを開発製作してきた。

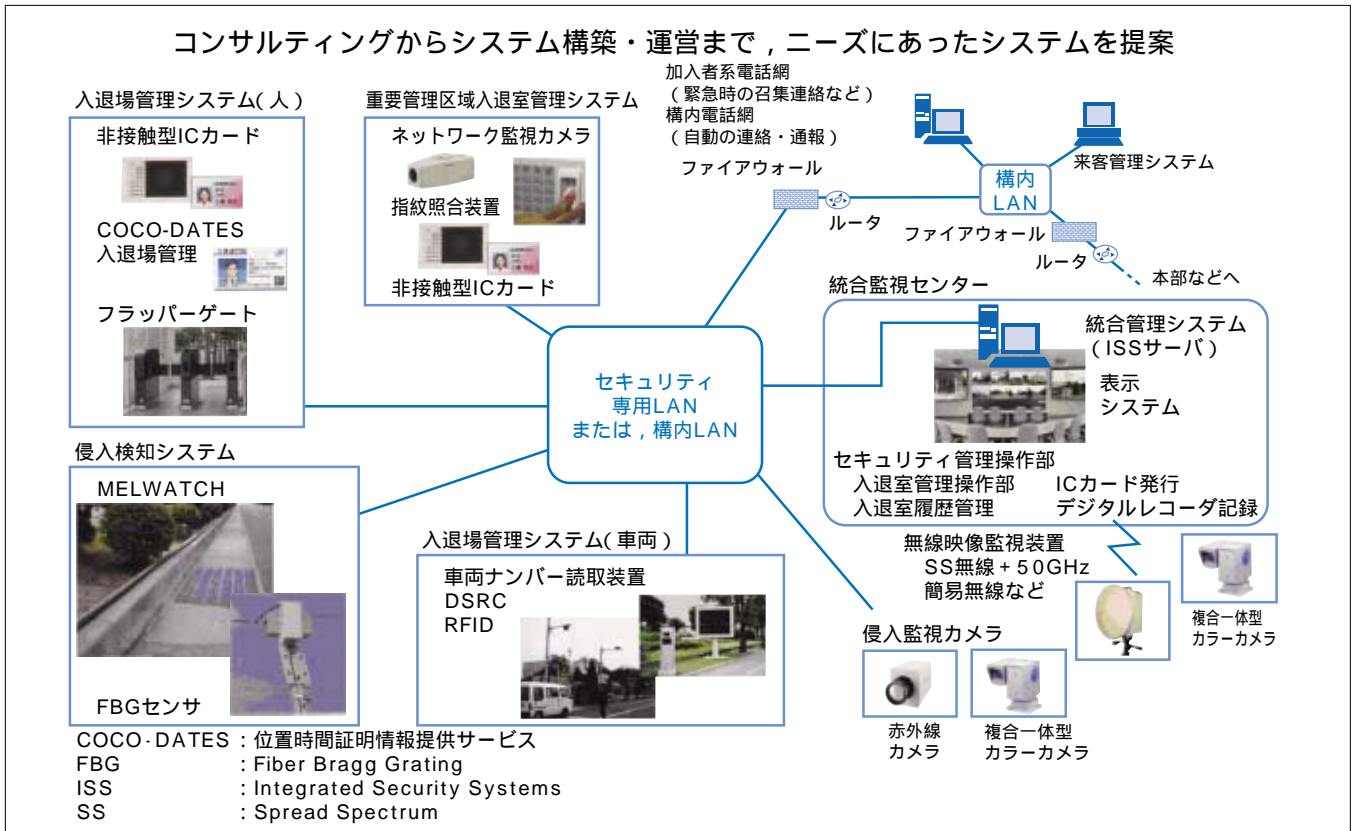
従来のセキュリティシステムは、人を中心にした出入管理システムとして構築されてきたが、最近の企業からのニーズとしては、人の管理だけでなく事業所構内へ出入りする車両の管理への対応も併せて求められるようになってきている。この車両管理に視点を置いた「車両入退場管理システム」の概要や特長、及び導入メリットなどについて述べる。

車両入退場管理システムを構築するためには、車両を区

別・管理する技術が重要であり、システムの運用目的や用途に応じて最適化するための複数の車両認識技術や製品を当社は保有している。例えば、高速走行する車両をカメラでとらえ、瞬時に車両ナンバーを自動読み取りする技術を開発し、社会の安全・安心の確保に寄与するシステムを納入してきた。

最近では、この車両ナンバー読み取り技術のほかに、2006年に利用が許可されたUHF帯のRFIDタグ(電子タグ)を利用した車両認識技術、又、高速道路で利用が拡大しているETC車載器のID情報を通信で瞬時に取り込むDSRC方式による車両認識技術などを開発し製品化をしてきた。

これらの車両入退場管理システムの概要や特長、及び導入メリットなどを説明し、人の出入管理も機能統合できる統合セキュリティシステムについても併せて述べる。



## 統合セキュリティシステムにおける車両入退場管理システム

車両入退場管理システムなどの個別管理サブシステムから構成され、効果的な情報共有を実現する統合セキュリティシステムを構築することで、最近の多様化する様々なセキュリティニーズに適合できる効率的なソリューションを提供でき、セキュリティ用途だけでなく、勤務状況の把握や、災害時などの危機的な状況下における人員掌握など、多面的なソリューションも提供できるようになってきた。